

# はとやま



No. **149**  
2020.8.1発行

特集 ぎがいレポート  
新型コロナ 対策・支援を加速せよ ..... 2

6月定例会報告  
来年度開館に向けて  
泉井交流体験工リア整備工事着手へ ..... 4

町政を問う！一般質問6議員が質問 ..... 7

議会クイズ・編集後記 ..... 12





特集

ぎかい  
レポート

# 新型コロナ 対策・支援を加速せよ



給食費が今年度 無償に  
今宿小学校1年生 給食の様子

## 新型コロナ交付金

国の新型コロナウイルス感染症緊急対策として、1兆円規模の地方創生臨時交付金が創設されました。  
鳩山町に上限7739万円が内示されたことを受け、町民の安全・安心、町内事業者への支援に充てるため、事業実施計画を町が作成し、令和2年第2回定例会において、補正予算を上程しました。議会からの要望も取り入れており、全会一致で可決されました。事業の内容を紹介いたします。

### 給食費無償

今年度に限り、小・中学校の学校給食費を免除し、保護者の経済的負担の軽減を図るものです。  
毎月の給食費は、小学生で3910円、中学生で4730円です。  
給食を実施する予定の6月から来年3月までの給食費を無償とします。

事業費2680万円

### ひとり親家庭等応援

就業環境の変化の影響を受けやすい、ひとり親家庭等を応援するため、子ども一人につき5万円を給付します。



事業費850万円

### 事業者応援

売り上げが前年同月比で20%以上減少した事業者に対し、法人については10万円、個人事業主については5万円を給付します。国からの持続化給付金を受けた事業者（前年同月比50%以上減少した事業者）も対象となります。

事業費3350万円

### 災害時の備蓄品

災害時に開設する避難所の衛生環境を保つため、消毒薬やマスクなどを購入し、避難所の3密を避けるため、簡易テント及びパーティションを備蓄し、近年頻発している自然災害時における避難所運営に備えます。

事業費820万円

### 公共施設等感染予防

小・中学校にマスクや消毒液などの衛生用品を購入し、体育館等には大型の扇風機、ミストシャワーを設置します。

また、高齢者向けの対策として、ふくしプラザやのびのびプラザ、はーとんカフェに、空気清浄機を設置し、その他赤外線体温計など感染症対策のための備品を購入し、町民及び職員の感染防止策を徹底することで、町民の皆さまが安心して参加できる環境を整備します。

事業費320万円

## 請願を採択・意見書を可決

自家増殖を原則禁止とする種苗法改定の取りやめと地域農業を守るための法律の制定に関する意見書の提出を求める請願

石坂在住の方から請願が提出され、6月8日に総務産業委員会にて審査したところ、「採択すべきもの」となりました。

本会議にて、委員会報告がなされ、審議の上、採択されました。

総務産業委員会が、請願と同趣旨の意見書を提案（発委）し、この意見書も可決され、衆参両議院議長や農水省などに6月10日に提出されました。

## 「自家増殖を原則禁止とする種苗法改定の取りやめと地域農業を守るための法律の制定を求める意見書」（抜粋）

自家増殖を原則禁止とする種苗法改定は著しく農家の権利を阻害するものであり、農家の今後の維持・発展を困難にする要因ともなる。

従来の農家の権利を守り、地域に合った方法で「家族農業」を守り、発展させる必要がある。そのために、種苗法改定はやめ、農家の権利を損なうことなく、かつ小規模農家を擁護するための法整備を行うべきと考える。

種苗法が改定されれば、これまで認められていた登録品種の自家増殖には、種苗育成者（企業も）から許諾を受けるか、種子を毎年購入しなければならなくなる。許諾料も種子価格も企業等の裁量で決まるため、栽培コストが高くなる懸念がある。

品種登録は海外企業にも認められており、遺伝子組み換えやゲノム編集、大量農薬使用を前提とする種苗になってしまう可能性もある。その結果、農家と消費者に大きく影響を与えることになる。

また、種子の多様化や地域に適した作物栽培を阻害し、日本の地域農業はますます衰退する恐れがある。

地域農業や農家、消費者の権利を守るために自家増殖を原則禁止する種苗法改定を取りやめ、地球規模の気候変動により食料不足が懸念される中、食料自給率を上げるためにも地域農業を守り育てる法律の制定を求める。

令和2年6月10日 鳩山町議会

## 請願に対する反対討論

種苗法改正の主な論点は登録品種の自家増殖の規制であるが、当町農業従事者は規制外の一般品種の栽培が中心である。さらに農業委員会をはじめ当町の農業関係者の声を聞かず、国への意見書の提出は議会への信頼を損ないかねない。

（石井徹）

この法案は種子・苗の知的財産権を守ろうとするものである。

育成者が自家増殖の許諾を得ることで、海外流出防止への対応が可能になる。

育成者の品種改良のための苦勞が報われることは、非常に大切なことである。

（中山）

## 新型コロナ 議会対策本部を設置

町が対策本部を設置したことを受け、4月28日に鳩山町議会新型コロナウイルス対策本部を設置しました。

4月に施行されたばかりの議会災害対策指針に準じた組織・体制で、議長を本部長として、議員間の情報共有を図ると共に、議員としての行動や対応を定めました。

5月8日に本部長（議長）が副議長、各常任委員会の委員長および議会運営委員会の委員長、議会事務局を招集し、本部長会議を開催しました。

6月議会の対応等について協議し、議会運営委員会へ諮りました。

## 議会の感染症対策

### ● 一般質問の実施

行政の負担を考慮して、中止すべきという意見もありましたが、個々の判断に任せる事としました。（今回は12人中6人の議員が、質問を自粛しました。）

なお、質問時間は1時間程度にまとめる事とし、密を避けるために答弁者を指定して、答弁予定のない課長等については、退席を許可しました。

### ● 傍聴について

他の自治体議会では、傍聴禁止や一般質問を中止する所もありましたが、会議公開の原則に則り、感染症防止策を行った上で、傍聴を許可する事としました。

### ● 本会議の対策

登壇して発言を行う際はマスクを着用し、議席については、隣り合う事の無いよう、席の間隔をあけて配置しました。

毎朝検温して、アルコールによる手指の消毒等を実施しました。また、一時のご休養を促して、換気を行いました。



対策本部長会議で方針を協議





# 来年度開館に向けて

# 泉井交流体験エリア整備工事着手へ



## 工事請負契約6億2276万円を可決

\*総事業費見込み(予算計上額)は8億5900万円、うち起債額6億8000万円

亀井小学校に隣接する工事用地

## 第2回定例会

令和2年第2回定例会が、6月2日から10日までの9日間にわたり開催されました。提出議案は、専決処分承認に関するもの4件、条例の制定に関するもの6件、市町村総合事務組合の規約変更に関するもの1件、工事請負契約の変更契約の締結に関するもの1件、工事請負契約の締結に関するもの2件、令和2年度一般会計及び特別会計等補正予算に関するもの4件の合計18議案で、全て可決・承認されました。また、請願が1件提出され、採択されたため、国に意見書を提出しました。

### 泉井交流体験エリア 条例の制定

**問** 農業体験の場の提供とは、何を指すのか。

**答** 小学生等への農業教育、新規就農者の育成など。

**問** 条例中、児童交流館は別設定だが、規約をつくるのか。

**答** 児童交流館の管理は指定管理者の業務に含めるのか否か、規約を定めたい。

### 泉井交流体験エリア整備 工事請負契約の締結

請負金額

6億2276万円

**問** 高額な整備費をかけているが、費用と町の財政事情に対する考えは。

**答** 今年度7億円の予算は、議会で議決され、入札を執行した。今後は、計画額の中で納める努力をしていく。

**問** 立派な集会所も造り、直売所も造る。今後必要事業に取り組むというが、町の財政は大丈夫なのか。

**答** 大きなハコモノは今年度で終わる予定だ。今後は(仮称)公債費改善計画を策定して、起債額を制限していく考えだ。

**問** 加工体験室で調理をするようだが、調理体験で交流するエリアなのか。

**答** 加工品の6次産業化を進めると同時に、新規就農者と加工業者をつなぐ施設としても活用する。

### 上熊井農産物直売所 条例の制定

**問** 運営は指定管理者が行うが、明確な運営方針が決まっているから条例制定した方がよいのでは。

**答** 今回の直売所整備は将来展望の実現性を図るための一つのチャレンジだ。今後、指定管理者と協議を重ねる。

**問** 農産物の販売手数料13%の根拠は。

**答** 県内自治体の農産物直売所にならったものだ。

**問** 町は年間の施設維持・管理料を1860万円と試算しているが、売り上げによっては町に還元されるのか。

**答** 当面、販売手数料は管理者の収入と考えている。ただし、適正な管理

の中で、収入が増加した場合、町の指定管理料の削減や、町への納付金について協議していく。

**問** 指定管理者の選定が遅れている。開館は来年4月に間に合うのか。

**答** 7月1日から指定管理者の募集を開始し、9月定例会で議案上程をする予定。

**上熊井農産物直売所整備工事請負契約の締結**

請負金額  
1億1935万円

※主に外構工事と解体工事(施設工事は完了済み)

**問** 現在まで執行額5億437万円、事業予算の総額でみると、約2800万円執行残がある。残額という、余った金額と誤解されがちだが、実際は当初計画4億円をはるかに超えて、起債を組んだ借金である。この残額についての考えを伺う。

**答** 起債の減少のための財政措置を第一に考えたが、一部は加工室の備

品購入に充てたい。



上熊井農産物直売所完成予想図

**上熊井集落センター整備工事変更契約の締結**

請負金額1139万円の追加契約

※当初設計で想定していなかった外構・キッチン設備・AV設備等の追加

**問** 集落センターにしては、他では見当たらないAV設備の整備がある。上熊井地区と外部団体との連携で、地域活性化のための研修会等で活用を

するための整備という考えか。

**答** 現在、地元と3団体が連携して、地域活性化への取り組みを検討している。会議等で活用するという事で追加した。

**問** 従来の集落センター以上の機能を持つ施設とするのか。

**答** 集会施設以外に地域活性化事業取り組みの拠点としても活用する。

**問** 従来の集落センターより大規模・豪華になる。光熱費や固定費が増加するが、誰が払うのか。

**答** 地元の負担になる。



上熊井集落センター完成予想図

**問** 町が管理し、使用時に使用料を払う方が、地元の負担が少ないのでは。

**答** 固定費負担や使用・管理は地元がすると合意している。

《賛成討論》

議会から無駄の多い変更契約という事で、指摘をしてきた。厳しい財政状況の中、今後は予算を使い切ろうとする体質は、議会も町民も納得しない。今回は200万円近い削減に努力したので、評価する。(大賢)

議会に先立ち、見積もりの見直しと減額を要求した。その結果、必ずしも十分ではないが200万円ほど減額できた。執行部の対応と姿勢はある程度評価できる。当初の予算1.6億円に対して予算超過は1370万円(8.5%)程度なので、許容範囲と考える。(関根)

**鳩山町税条例等の一部を改正する条例(専決処分の承認)**

**問** たばこ税の課税免除について伺う。たばこの輸出入について減免となる内容と思うが、どのような業者がいるのか。

**答** 町内には減免申請業者はいない。

**問** 固定資産税は土地等の所有者を探索しても、不明の場合、使用者に課税できるが、探索はどこまでするのか。

**答** 登記簿調査、住民票等調査、現地調査等、可能な限り実施する。

**鳩山町国民健康保険条例の一部を改正する条例(専決処分の承認)**

《賛成討論》

課税限度額の引き上げについては、12月議会に提出とのことである。この条例案は国保税の軽減であり、賛成できる。(根岸)

**令和2年度一般会計補正予算(第2号)**

**問** 今後、マイナポイント事業が推進される。マイナンバーカードの交付率は。

**答** 昨年は全体の15%程度だが、今年度は17%程度だ。

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で学校が休校になった。学童保育室の指導員が午前中から出勤となったが、国からの補助はあったのか。

**答** 1日あたり3万6200円補助された。そのほか、2つの学童施設に各50万円の補助があり、感染予防に充てる。

**問** 亀井小給食運搬用タムウエーターの改修工事だが、2階に普通教室があるのか。

**答** 2階にも普通教室がある。

**問** 給食センターの需用費48万6000円は何か。

**答** 学校臨時休業で給食を休止した場合、食材加工賃を支出しなければならぬ。



### 選挙管理委員会委員・補充員選挙

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われました。  
選挙は議長の指名推選で行われ、次の方々が当選されました。(敬称略)

- 選挙管理委員会委員
  - 古越 壯(ユードン)区
  - 高木 豊(亀井地区)
  - 藤堂大義(ユードン)区
  - 小林錦市(今宿地区)
- 選挙管理委員会補充員
  - 石井眞由美(ユードン)区
  - 齋藤稔子(ユードン)地区
  - 吉岡光一(亀井地区)
  - 小田 彰(今宿地区)

### 一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています

### 坂戸地区衛生組合

令和2年5月22日、坂戸地区衛生組合議会臨時会が開かれました。  
4月12日執行の坂戸市議会議員一般選挙並びに坂戸市長選挙が行われ、衛生組合議会の議長が不在となっていました。  
衛生組合議会の申し合わせ事項により、議長は坂戸市から選出することになっています。  
選挙の方法は、副議長による指名推選で、坂戸市の小澤弘議員が議長に選出されました。管理者には坂戸市長の石川清氏が就任されました。



## 「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和2年第2回定例会 議 案		議 員 氏 名											審議 結果	
		関根 清隆	石井 徹	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	松浪健一郎	小川 唯一	野田小百合	根岸富一郎	大賀 広史		石井 計次
町 長 提 出	専決処分の承認(地方税法の改正による、税条例の一部改正3/31)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	承認
	専決処分の承認(地方税法の改正により国民健康保険税条例の一部改正3/31)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
	専決処分の承認(地方税法の改正により、税条例の一部改正4/30)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
	専決処分の承認(令和2年度一般会計補正予算[第1号、新型コロナウイルス感染症緊急対策])	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
	上熊井農産物直売所条例の制定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	議	原案可決
	泉井交流体験エリア条例の制定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	議	原案可決
	手数料徴収条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険条例の一部を改正(新型コロナウイルス感染症緊急対策)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正(新型コロナウイルス感染症緊急対策)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	介護保険条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更(名称の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の変更契約の締結(上熊井集落センター整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の締結(上熊井農産物直売所整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の締結(泉井交流体験エリア整備工事)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和2年度一般会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
令和2年度水道事業会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
令和2年度一般会計補正予算(第3号、新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
請願	自家増殖を原則禁止とする種苗法改定の取りやめと地域農業を守るための法律の制定に関する意見書の提出を求める請願	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●	議	採 択
議員提出	自家増殖を原則禁止とする種苗法改定の取りやめと地域農業を守るための法律の制定を求める意見書案	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

# 町政を問う!

## 一般質問 6議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 日坂和久 議員

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

### 大賀広史 議員

1. 新型コロナウイルス対策（学校・学童・避難所）
2. 町の財政（コロナ対応と財政再建に向けて）

### 関根清隆 議員

1. 緊急事態宣言下の小中学校休校について
2. 特別定額給付金等給付金の取り扱い
3. 台風シーズンでの対策について
4. 新型コロナウイルス対応の中、今年の集団健（検）診について

### 根岸富一郎 議員

1. 地域経済対策について
2. 町民生活の支援について
3. 3密を防ぐ環境づくりについて

### 松浪健一郎 議員

1. 泉井集落センターの備品購入の入札が延期になったことについて
2. まちの活性化について、町外の人を年間20万人、来町してもらう活性化事業計画案を提案する

### 野田小百合 議員

1. 鳩山町の農業のあり方と種苗法が改正された場合の影響について
2. 新型コロナウイルスに対するこれまでの対応と今後



新型コロナ対策

売上減50%未満でも応援給付を

売上減20%から応援給付を行う



日坂 和久 議員

地方創生臨時交付金

問 町単独事業として、持続化給付金の対象にならなかつた事業者へ事業

応援給付を行っていたら良かったが、いかがか。

答 持続化給付金は前年

同月比50%以上売上減少者が対象だが、町は20%以上減少者も対象にする。

問 重複給付申請は可能か。

答 可能だ。

問 町給付金への申請見込数は何件か。

答 450件の見込みだ。

問 受給漏れが生じないように制度周知を願う。

答 制度周知が非常に重要だ。商工会とも連携する。

問 新型コロナは終息していないが、風水害の出水期は迫っている。災害避難所の感染防止対策を強化するべきでは。

答 感染対策として、簡易テント・間仕切り等を備蓄する。

問 段ボールベッドは高さ30cmで床のウイルス吸入を防ぐ。高齢者が立ち上がりやすい等の利点がある。活用の検討はしたか。

答 検討はしている。段ボールベッドと間仕切りは、18セット備蓄している。



感染症防止に対応する、新しい避難所のあり方

問 簡易テントと段ボール製品の利点を生かす避難所運営マニュアルを作成してはどうかか。

答 作成の検討をする。

問 新型コロナ感染対策の環境で学童保育へ昼食提供の実施はできた。今後の意見交換をしては。

答 10月に意見交換会がある。課題を整理し、町から提案できるよう準備をしていきたい。

新型コロナ対策

不急の公共工事を延期して支援事業を

工事予算は財源振り替えができない



大賀 広史 議員

新型コロナ対策

問 中学校の感染症対策で、広い音楽室を1年生が使用するとのことだが、一番温度の高い4階で、エアコンがない。至急、熱中症対策を。

答 エアコンのある学級と順番に交代するなど、対策を考える。

問 学童保育に3密対策が必要。今宿のおしゃもじ山クラブは飽和状態だ。亀井小の30人ほどの児童は、亀井小学校の教室で預かってもらえないか。

答 保護者会の意見を聞きながら、調整する。

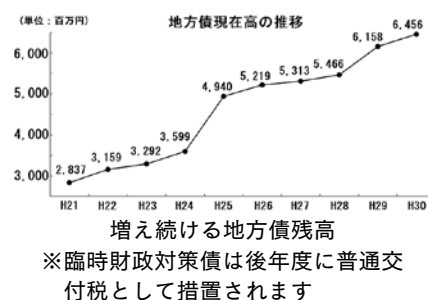
問 雨季を迎えるにあたり、避難所の3密対策を。

答 町の対策本部会議において、避難所開設運営方針を決定したところだ。

町の財政

問 議会が可決した財政健全化の決議をどのようにとらえているか。

答 議会の指摘はもつとも、大変重く受け止めている。財政状況を改善するため、(仮称)公債費負担改善計画を9月までに作成し、取り組む。



町長3期12年の財政運営

問 任期満了が近いが、財政運営の総括を伺う。

答 1期目は行財政改革に、2期目は公共インフラの再整備、3期目はごみ焼却施設に係る北部地域活性化事業に取り組んだ。起債が増加した事は、事実だが、国の補助金等を活用して、必要な整備を行ってきた。

問 12年間で42億円もの借金を投入しても、人口減少に効果は出なかったとみることもできるか。

答 起債総額には、※臨時財政対策債も含まれるので議論を整理していただきたい。確かに指摘のとおり、人口減少を抑えることはできなかった。





関根 清隆 議員

新型コロナ禍

特別定額給付金の対応は

県内でも一番早く給付開始

**問** 小中学校休校中の学力格差をどう調査・解消するのか。また、WiFi環境がない家庭への対応はいかがか。

**答** 県の学力・学習状況検査を実施予定。中学校では町独自に学力検査を準備している。結果を見て個別指導などの実施を検討する。WiFiは90%以上の家庭で整備。残りは町で貸与するなど検附中。第2波が来て再度休校となった場合、学校のパソコン室を活用する。

**問** 特別定額給付金が迅速に対応できた理由は。

**答** プロジェクトチームを作り、職員が一丸となって対応した。県内市町村共通のシステムを使わず、別会社のシステムで対応。HPからダウンロードした申請書に記入後、郵送で受付ける方法を実施し、県内でも一番早く支給することが出来た。

**問** 緊急事態宣言下、ひとりの親世帯への援助は。

**答** 児童手当を受けている中学生までの子ども一人に対し、臨時給付金と



特別定額給付金。鳩山町は一番早く支給開始

して1万円支給（一時金）。特例給付の世帯は対象外。それに加え、ひとりの親世帯へは就労が途切れることで、生活が困窮することを考え、国からの「地方創生臨時交付金」を活用して、子ども一人につき5万円を給付する。この補正予算が可決されれば、一刻も早く対象者に給付したい。

**問** 台風シーズンが近づき、新型コロナ禍の中、避難所対策と町内会連携はいかがか。

**答** 対応として①問い合わせ対応職員配備を増やす。②避難所の開設は段階的かつ柔軟に行い、これを住民に周知する。③避難所開設運営方針の中で、先行事例を参考に、3密を避けるための対策を施す。④町内会との打ち合わせは、3密を避けるため開催できない状況が続いている。

新型コロナ対策

経済対策など簡単に申請できれば

国に準じた手続きで、事業継続を



根岸富一郎 議員

**町の経済対策は**

**問** コロナ禍の中、個人事業者等は、どのような問題を抱えているか。

**答** 事業収入が減少している。町は国の対策外の方や上乗せ支援を考えている。

**問** 今の状況を、どうしたらよいと考えるか。

**答** 事業者は地域経済の担い手であり、活力でもあるので事業を継続してほしいが、国等の対策を最大限利用してもらいたい。事業者の現況を考え、効果的な対策及び支援を、臨時交付金事業を活用して取り組みたい。

**問** 申請書類作成が困難な人が多い。簡単なメモや問診等を町商工会などが認めれば支援できるようにならないか。

**答** 国に準じた手続きを事業者に理解してもらおう。

**問** 休校中の給食費の集金はどうしたのか。

**答** 3月分から請求を止めた。

**問** 休校時に家庭の食費が多くなったが。

**答** 食費やその他の経費



給付金の請求相談ですが

も大変大きい負担になったと考えるので、年度内の給食費を免除したい。

**問** 休校時の給食センター職員の仕事はどうなったか。

**答** 休業とし、労働基準法通り60%の休業手当を支給した。

**問** 小中学校の体育館にエアコン設置を。

**答** 冷房や暖房の効率を上げる断熱材の敷設など大規模な工事となる。また、8月も授業を行う必要から、冷風機や扇風機の設置をしたい。

松浪健一郎議員



町の活性化

まちの活性化事業計画案を提案

現時点では厳しい

**問** 町の活性化について、継続性があり、年間20万人の人を町外から呼び込む政策を提案する。方法は、梅沢運動場の人工芝化で、サッカーとグラウンドゴルフで町を活性化する。財源、ターゲット層、データ、分析、コスト計算、試算、考察、結論という形で計画案を提出した。(資料は議会事務局に問い合わせてください)町の見解を伺う。

**答** 施設整備によって町外の人が町に来てもらい、それに伴う経済効果など、教育委員会においても、町の活性化についても、様々な角度から検討していかねばならないことを、改めて感じた。しかし、鳩山町公共施設等総合管理計画個別施設計画策定指針の中で、令和12年度までの方向性が現状維持となっている。現時点では厳しい。

**問** 浦和レッズのジュニアユースや、海外のプロサッカーチームのジュニアユースが梅沢運動場の指定管理をすれば、人工芝化を検討してもらえるのか。既にリベルタドーレスカップで優勝したところのある、アルゼンチンのプロチームから鳩山町で、クラブ運営の事業展開をしたい旨の打診は受けている。その条件が人工芝化。このチームから世界に羽ばたいて行けるような町の政策を作って欲しい。

**答** 答弁の中で、例として挙げた。今ここでやりますとは言えないが、そういう考えを持って計画を作る事が出来たら、そういうチームに指定管理をお願いする事があるとは思いますが、今はまだ考えがまとまっていない。



人工芝化を提案した梅沢運動場

野田小百合議員



種苗法改定

鳩山町の農業には影響があるか

一般品種が多く、影響は少ない

**問** 種苗法改正がなされた場合、鳩山町における影響はどのようか。

**答** 一般品種には影響ない。登録品種でも自家消費などには影響ない。稲作、麦作、大豆は一般品種の割合が高く、登録品種はJAを通じて購入し、影響は少ない。

**問** 野菜「F1種」は登録品種が多い。種子等の購入の際に許諾料等が上乗せされ、一定の経費負担が想定されるが、その影響は非常に少ない。

**問** 種苗法改定後、タネ価格が上がり、許諾料の支払いが発生するが、小規模農家は大丈夫か。

**答** 政府は「公的主体が開発した品種であれば、高額になることは想定されない」としている。

**問** 公的種子事業を企業に移していく国の方針。企業の割合が増えていくのではないか。

**答** 可能性はある。

**問** 災害に強い鳩山。生産拠点として重要ではないか。

**答** 生鮮農産物は現在の

生鮮農産物は現在の

取り組みを継続することで、一定の役割を担うことは可能。

**図書館 本の貸し出し**  
**問** 休館中にも本の貸し出し(宅配・郵送)を行う工夫ができないか。

**答** 現在の図書館体制では難しい。

**問** 住民と一緒に考えられないか。

**答** 宅配など先進事例を研究する。

**シェア・オフィス**  
**問** テレワークする場所として、積極的に貸し出しを考えないか。

**答** 新しい需要が出てきた。検討したい。



感染対策を講じた図書館 (6月)



# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 新型コロナウイルス対策、ため池改修等を調査

令和2年5月13日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

##### ①政府の新型コロナウイルス対策について

国の政策は、第1弾、第2弾が感染拡大防止策と医療提供体制の整備、学校の臨時休業に伴う課題への対応、事業活動の縮小や雇用への対応を行いました。

第3弾は令和2年度の第1次補正により、「特別定額給付金」として、全住民に所得制限なく1人当たり10万円を支給することになりました。5月12日までの申請で



縮など協議しています。工事費がいくらになるかは調査しないとわかりません。財源には全額地元対策費を充てます。

##### ③全町ため池耐震等調査業務について

は、300件中2件、書類不足、振込口座の間違いがありました。パソコンの操作方法、マイナンバーカードなどについて質問がありました。

DV被害者への支給対応は10件程度ありました。この他に、地方創生臨時交付金があり、町へは7739万2000円入る見込みで、各課等に要望を聞いているところでした。

##### ②泉井地区ため池改修等調査について

泉井地区の稲作営農の水源確保策と営農環境を整備することで活性化を図るための調査です。今、地元と事業の先送り、圧

## 福祉文教委員会

### 小中学校 再開へ

令和2年4月30日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

##### ①保育所及び放課後児童クラブの現状の取り組みについて

登園自粛について、ひばり保育園では、定員の3分の2に当たる約90人が、ひばりゆりかご保育園では、2分の1に当たる30人がご協力いただいています。

もしも、感染者が出た場合は、二つのグループに分かれて保育し、保護者が医療従事者等である園児を預かれるように検討していました。児童保育では、長期休暇休業中と同じように8時から開所し、児童の受け入れをしています。

臨時的な開所、平日の午前中から開所を行っている児童保育所には、国から財政支援で人件費等の補償があり、町からはアルコール消毒液、マスクの配布など衛生面での支援がありました。また、低学年の生徒には、小学校の協力体制もできていました。

##### ②小中学校の今後の取り組みについて

休校中は、各学校で作成したプリント、インターネットにより利用できる学習システムの活用、新学期の初日に配布した教科書などにより、家庭学習を行うよう進めてきたとのことでした。

児童生徒の家庭の通信機器環境の整備状況を調査すべきではなかったか。鳩山町として、子どもたちの健康を考えた対策をしっかりとっていたいただきたい等の真剣な質問、要望がありました。

後は、夏季休業日を短縮して授業日を確保します。学校行事の精選・取り組み方の工夫・時間割編成の工夫により、授業時数の確保に努めます。委員からは  
・通信環境による格差への危惧。  
・児童生徒の家庭の通信機器環境の整備状況を調査すべきではなかったか。  
・鳩山町として、子どもたちの健康を考えた対策をしっかりとっていたいただきたい等の真剣な質問、要望がありました。



給食がはじまりました

# 議会クイズ

●正解者の中から抽選で、お二人に**町の特産品**を差し上げます。  
 ●クイズの正解と当選者の発表は、次号の議云だよりに掲載します。

148号の当選者お二人  
 おめでとうございませう  
 ○楓ヶ丘山田 清子様  
 ○小 用横田 友美様

★前号の答え  
 ①ハ ②□ ③イ

## 応募方法

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。  
 議会に対してのご意見・ご感想などもお聞かせください。

## (あて先)

〒350-0392  
 鳩山町大豆戸184-16  
 議会事務局クイズ係

(締切)8月24日(月)  
 (当日消印まで有効)

ぜひ奮って応募ください。お待ちしております。

**問題1**  
 一般質問を行った議員は何人でしょう  
 ① 6人      ② 10人      ③ 12人

**問題2**  
 泉井交流体験工リア整備事業の工事請負金額は、おおよそいくばいでしょう  
 ① 2億円      ② 6億円      ③ 8億円

**問題3**  
 国の地方創生臨時交付金(第1次分)で町の内示額はいくばいでしょう  
 ① 66百万円      ② 77百万円      ③ 88百万円

# ご意見・ご感想をいただき、ありがとうございます

## 〈傍聴アンケートより〉

●国からの交付金7700万円の用途の説明において、使途個別について、いつから支給することを目指すのか、答弁して欲しかった。  
 ☆内閣府は、補正予算を国会に上程し、4月30日に可決されました。全国の自治体から実施計画を集めて、今後具体的な支給時期が明確になると思っています。  
 〈はがきより〉  
 ●身近に空き家の放置が目につくが、現状を受け、早急に対策してほしい。

## ●GIGAスクールについて

●GIGAスクールについては無くても良いと思います。予想ですが、授業時間40分くらい見続けていると、時折画面から目を離し休ませたとしても、目が悪くなります。タブレットの維持費もかかると思います。

## ●道端に花が植えてあると

●道端に花が植えてあると、心なごみます。そのような場所で雑草が大きく生い茂る前に、手入れをしていただければ幸いです。

## ●私は中国出身です。

●私は中国出身です。昨年の春、鳩山町へ来ました。自然豊かな町が、とても気に入っております。議員の皆様が、よりよいまちづくりと住民の暮らしのため、しっかりとした取り組み姿勢で行動をとってくださっていることに感謝しています。より美しい、やさしい、活気のある町であることを期待しております。私も自分なりに頑張ります。

## 6月議会傍聴者数 14人

☆いただいたご意見は、担当の課へお伝えいたします。  
 ☆議員は、住民の皆様及び町職員とともに、より良いまちづくりと問題解決に取り組んでいきたいと思っております。

# 編集後記

昨年、ラグビー日本代表チームは、アイルランドとの試合で勝利しました。監督は、チームづくりで必要なのは、コミュニケーションだと言っています。

さて、今回のコロナ禍で、鳩山町の行政や議会も3密(密集、密接、密閉)を防ぐ取り組みがされました。

しかし、3密防止の態勢が続くと、「コミュニケーション」が不足してきます。ちよつとした雑談の中にも「業務のコツ」や「住民との接し方」などが話し合われ、お互いの成長ができます。

コロナ禍は、第2波、3波がありそうです。住民のみならず「健康第一に」頑張りましょう。(根岸)

## 第149号編集委員

- 委員長 大賀 広史
- 委員 根岸 富一郎
- 委員 野田 小百合
- 委員 小川 唯一
- 委員 日坂 和久
- 委員 石井 隆
- 委員 関根 清

**表紙の写真**  
 鳩山中学校の登校の様子です。新型コロナ禍による長い休校が明けて、生徒たちも感染症対策をしつかり守り、元気に登校しています。先生方も校舎の前で生徒たちの健康チェックと声掛けをしています。

# 次回9月定例会は9月1日(水)開催予定です

● 請願・陳情は8月24日17時まで提出してください。  
 ● 議会ホームページから音声配信をしています。音声配信速報版は翌日(休日を除く)から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます

